



ロータリー:  
変化をもたらす

2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリー: 変化をもたらす

●会長 白木 誠一

●幹事 古田 哲朗

● No.1592 平成 29 年 11 月 15 日 第 19 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

### ■点鐘

### ■国歌斉唱

### ■ロータリーソング「我らの生業」

### ■来訪者紹介

(会長 白木誠一)

卓話者 岡村 泰治 様  
米山奨学生 翁 力棟 君

### ■会長の時間 (会長 白木誠一)

世界で急拡大 ESG 投資



糾弾されるグローバル企業、「ファッションに労働者が殺される」問われているのは、労働者の人権問題、地球規模の環境破壊を提唱している団体である。こうした企業のあり方を一変させる動きが、巨額の資金を運用する投資家の中から出ています。

その始まりは 2006 年に国連が機関投資家に責任のある投資を呼びかけた事です。ちなみに 2005 年にはワングリマータイと言うケニアの政治学者であり、環境問題を世界に提唱して、ケニアの内政問題でノーベル平和賞を貰っています。その後京都議定書の会議で「もったいない」と言う言葉に感銘を受けてその言葉を世界に発信して、世界に広がったのは有名な話ですね。

Environment — 環境  
Social — 社会 (人権)  
Governance — 企業統治

上記の頭文字をとって、ESG 投資と呼ばれています。これらの事から、その会社の末端までの仕入先、末端までの下請け先まで人権問題、環境課題の指導をうけ、対応をを考えて行動する企業には投資をし、そうでない企業からは資金を引き揚げる。「言う事を聞かない企業は株を売りとばす。」

世界の投資運用額はこの 5 年で 2 倍に急増しています。2012 年に 1100 兆円—2014 年は 1800 兆円—2016 年は 2300 兆円今年は 2500 兆円を超える勢いで、その波は日本への大企業にもやっと広がり始めています。

現在はそういう会社に世界中からお金を集め資金力で投資をして、投資会社が企業を指図して動かす力を持つようになっています。さらに運用会社は株の売買をコンピュータのシステムに取り入れ、株が上がっても、下がっても利益が出るようになっており、その流れでノーベル賞も貰っています。

90 年代後半から「ナイキ、アップル、H&M、ユニクロ、ネスレ、ケロッグ、P&G、ユニリーバー」と言ったグローバル企業が、労働者の人権問題や環境問題で NGO などから責任を問われたり、不買運動へ発展したりするケースが相次ぎましたが、そこに今投資と言う新たな要素が加わって企業に改善を求める大きな圧力となっています。人権問題を放っておくのは危険で不祥事などが起こり業績が悪化する事例も数多くあったそうです。

ロンドンにあるアビバインターナショナルは 50 兆円を超える資産を ESG 投資にあてています。ここでは 3 年前から経営者や専門家と接触し人権に関する企業の取り組み (その会社の末端までの仕入先、末端までの下請け先) を詳細に調べてきました。その結果グローバル企業 98 社のランキング発表し ESG 投資の新たな指標として注目されています。

大手化学メーカーの花王も人権に配慮した対応を迫られています。例えば世界各国から原料を調達していますが、その取引先の実態すべてを把握できるか課題となっております。今花王の主力製品中の原料の一部が、国際的な人権団体から注目されるようになりました。東南アジアから輸入されるパーム油です。去年人権団体が公開したビデオです。原料の生産現場で労働者を酷使したり 8 歳か 12 才の子供を働かせたり、さまざまな人権問題が明らかになりました。世界の末端の下請などは、120 万件もあり、原料の調達に非合法な問題がないか調べるのに時間がかかる問題点もでてきました。

他にも航空会社の ANA ですが機内食は世界中で調達していますが、その原料製造問題でアメリカのベンチャー企業に依頼してブルーナンバーシステムと呼ばれる仕入システムを導入して、どこの機内食はどこの国のどの会社で作ったか瞬時に画面に地図と共に表示されてわかるようになってます。

これからは、現在市場は過熱感があり不安定ですが、3 年後くらいまでは、投資が続くようですので ANA は先が明るいでしょう。ESG 投資は現在 アメリカで 21% ヨーロッパ 52% 日本まだ 3.4% に留まっているのでこれからどんどん進んでいくでしょう。

## ■幹事報告(幹事 古田哲朗)



1)

国際ロータリー第2720地区 2018～2019年度 熊本第3グループ 開 克行 ガバナー補佐(熊本城東RC)より、熊本第3グループ 合同ガバナー公式訪問 ホストのお願い。(熊本東南RC・熊本平成RC・熊本水前寺公園RC 合同)

開 催 日 2018年9月5日(水)  
場 所 熊本ホテルキャッスル  
スケジュール 会長幹事懇談会  
11:10～12:10(熊本平成RC)  
3クラブ合同例会  
12:30～13:30  
会長幹事懇談会  
13:50～14:50(熊本東南RC)  
15:00～16:00(熊本水前寺公園RC)

### 今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2017年12月2日(土)	職業奉仕第2回セミナー	熊本県熊本市	熊本県民交流館 パレア	案内中

## ■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 鈴木義親)



2017～2018年度も前期余すところ一ヶ月半となって参りました。今期の国際ロータリー会長のメッセージは「ロータリー：変化をもたらす」であります。

ロータリー戦略計画の優先項目(クラブサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、ロータリーの公共イメージと認知度の向上)は以下の3点であります。

### (1) クラブのサポートと強化

- ・ロータリークラブは少なくとも10の目標を設定する。
- ・クラブの戦略計画を更進又は立案する。
- ・会員数50名以下のクラブは少なくとも1名以上の会員増強を達成する。
- ・女性会員の純増 → 50名以下のクラブは少なくとも1名の純増を達成する。
- ・40歳未満の会員の純増を1名達成する。
- ・例会以外の活動 → クラブの親睦活動、50%を越える会員がクラブ奉仕活動に参加する。
- ・地域社会におけるロータリーの影響を広げるため新クラブの提唱または地域社会協同体を提唱する。

### (2) 人道的奉仕の重点化と増加

- ・地元や海外での奉仕プロジェクトを通してクラブはクラブ人道問題に取り組む。
  - ・平和の推進、疾病との闘い、ミスと衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅など少なくとも以下の項目を達成する。
- ①ポリオ関連の募金活動、支援の呼びかけ、イベントの開催。
  - ②グローバル補助金、または地区補助金を利用したプロジェクトを提唱する。
  - ③環境に焦点を当てたプロジェクトを提唱する。
  - ④より大きな成果をもたらすためプロジェクトの幅を広げ視性を高めるために地域内の多くのクラブと協力する。
  - ⑤持続可能なプロジェクトにロータリーファミリーに参加協力を願うクラブのプロジェクトや行事にロータリー、ロータリー学友にも参加協力をして貰う。
  - ⑥財団寄付を前年度よりも10%増やす。
  - ⑦財団のいずれかの基金に25ドル以上を寄付する会員を増やす。
  - ⑧年次基金への会員ひとりあたりの寄付金額が少なくとも100ドルとなるようにする。
  - ⑨クラブの地元、または海外でのプロジェクトの支援。

### (3) ロータリーの公共イメージと認知度の強化

- ・ロータリーのイメージを強化するためにブランドのガイドライン、テンプレートその他のリソースを使う。
- ・クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを定期的に更新してクラブの活動を紹介します。地元や世界でのロータリーの活動成果を伝える。
- ・世界ポリオデーを支援するために地元イベントを開催し周知を図る。
- ・地元職業人、市民団体、ロータリー学友のための交流会を開催して地域社会の人々の参加を促す。
- ・ひとつ又は複数の企業、政府機関あるいは非政府団体と停会し、ひとつのプロジェクトで協力する。
- ・地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催する。このフォーラムセミナーでは問題の解決策を見つけるために地元の人を集めクラブの活動を紹介します。
- ・クラブのプロジェクト、イベントまたは募金活動を地元メディアに報道して貰う。
- ・少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れるか、1名のライラ参加者を支援する事により平和を推進し未来のリーダーを育成する。

以上、国際ロータリー会長は、国際ロータリーの3つの戦略に基づいて奉仕活動の実践に努めることが世界に、地域社会に「変化をもたらす」と説いておられ、地区スローガンとして地区ガバナーは「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」を掲げておられます。地区のクラブ目標として10項目の地区方針も掲げておられます。

### クラブ目標として

- ① 会員増強、女性、40歳以下の若い会員、クラブ純増1名以上
- ② マイロータリーを通じてロータリークラブセントラルへのアクセス
- ③ 戦略委員会の設置
- ④ クラブ研修リーダーの設置、ロータリーリーダーシップ研究会

への参加

- ⑤ ローターリー財団、年次寄付 10%
- ⑥ グローバル補助金、地区補助金プロジェクトへの参加
- ⑦ ポリオ撲滅運動への参加、募金活動
- ⑧ 会員基盤の強化、クラブ内研修会の実施
- ⑨ 青少年奉仕事業への参加
- ⑩ 会長賞へのノミネート

※ **ロータリアンの目標**

- 1, マイローターリーへの登録
- 2, 奉仕活動に参加
- 3, 各種セミナーへの参加

以上、国際ローターリー会長の目標を受けての 2720 地区ガバナーの目標、そして本年度の熊本東南ローターリー白木会長の目標も R I 会長、ガバナーの目標を踏習しておられます。

当クラブの各委員会でもう一度事業の中身を吟味して、残り 6 ヶ月間を奉仕活動に邁進されんことを祈念いたします。

■ **委員会報告**

(クラブ管理運営委員長 **内田信行**)



和歌山東南 R C への義援金について…義援金は無し→お土産を持参する

■ **委員会報告**

(地区米山記念奨学委員 **山田公也**、会員増強担当委員 **松本繁**)

入会希望者の件



■ **出席報告**

(出席・プログラム担当委員 **河岸彦治**)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
11月01日	40 (免1) 39	29	2	31	79.49
11月15日	40 (免2) 38	25			65.79

出席免除

11月01日 住江正治

11月15日 住江正治 鷲山法雲

欠席者 (8名)

11月01日 島村徹男 堤 勝也 内田敏視  
 山本浩之 益田敬二郎 山坂哲生  
 岡本千代門 西村陽介

今度の 100% 出席の日は 11月22日です。



■ **スマイル**

(親睦・スマイル担当委員 **横山佳之**)

◎島村徹男 20,000 円

家内への誕生祝いと私へも誕生祝いを頂きありがとうございました。長期欠席の為のスマイルします。

◎古庄浩二 10,000 円

今年度のスマイルのノルマ達成です。

◎白木誠一 10,000 円

岡村さんの来訪を歓迎します。今日の卓話で色々教えて頂きたいです。

◎古田哲朗 5,000 円

岡村泰治様の来訪を歓迎致します。子ども食堂の卓話楽しみにしています。

◎草村安宏 5,000 円

本日、11月15日は私の54回目の誕生日です。先日は記念日ありがとうございました。

また、今週の土曜日は娘の結納で福岡まで行ってきます。子ども達はそれぞれ独立して一段落しました。ただ、これから先も物入りが続くのでまだまだ頑張らないといけません。ローターリーの先輩方の様に早くいっちょ上がりのおじさんになりたいと思うこの頃です。

◎宮川義行 5,000 円

11日、阿蘇ローターリー50周年祝賀会に佐野茂会員、松本繁会員、白木会長と参加しました。津留さんの阿蘇の歴史や人物の活躍の講演がとても素晴らしく祝賀会も300名以上で賑わいました。夜は、「貴」で翁君も交えて佐野さんを囲む会を、フルーツ演奏込みで行いました。14日はアクトの例会で佐野さんの卓話があり、陸軍士官学校と終戦当日の日本の現状を教えて頂き感銘しました。10日は志賀会員と九学のラグビー部のコーチたちと飲みました。久しぶりに飲みました。

◎鈴木義親 3,000 円

孫3人の宮参りを済ませてきました。3才、4才と3名の宮参りでした。

◎白石繁 2,000 円

本日の卓話者岡村様、お忙しい中ありがとうございます。宜しくお願い致します。

## ■卓話

「こども食堂について」岡村泰治 様



## ■年次総会

2018～2019年度役員理事

会長	白石 義	理事 (公認)	前田日出夫
直前会長 (準プロジェクト委員長)	白木 誠一	理事 (公認)	山田 公徳
会長エレクト (公認)	内田 信行	理事	福井 学
副会長 (クラブ管理委員長)	松本 一也	理事	松本 船
幹事	村瀬 直久	理事	鈴木 義規
会計	永野 昭一	理事	古庄 浩二
S.A.A.	小松野正彦	理事	甲島 祐樹

副幹事  
副SAA  
副会計

## ■点鐘

編集者 永野 昭一

## 2018-19 年度ロータリー年度会長に バリー・ラシン氏が選ばれる

バリー・ラシン氏



会長指名委員会は、2018-19 年度国際ロータリー会長に、イーストナッソー・ロータリークラブ（バハマ、ニュープロビデンス島）所属のバリー・ラシン氏を選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は2017年9月1日に会長エレクトとして宣言されました。

ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるため

のデジタルツールの活用に力を入れたいと考えています。

「ロータリークラブが行っている良いことを知っている人なら、それに加わりたいと思うでしょう。関心のあるすべての人がロータリーの使命を支える活動に参加できるよう、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーの可視性を高めれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中で多くの良いことを実現しているこの会員制組織を支えることができます」

フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関であるAmerican College of Healthcare Executivesでバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関Doctors Hospital Health Systemを最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederationなど複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI研修リーダーとK.R. ラビンドラン2015 - 16年度RI会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるRI超私の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

ラシン氏は今回、ロータリー会長エレクトとして今年7月に就任し、その2週間後に逝去されたサム・オオリ氏に代わり選出されました。